

Welなかがわ

ウエル

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第49号

発行 / 2012.9

第24回

中川区福祉

ふれあい広場

入場
無料

とき 平成24年10月21日(日) 10時～15時

ところ 中川区役所 富田支所(小雨決行、荒天時中止)

中川区の障がい者福祉施設や団体、ボランティアグループが実行委員となって、「第24回中川区福祉ふれあい広場」を開催します。ご家族やお友だちを誘って、ぜひ遊びに来てください。

- **ステージ**：障がい者団体が共演する☆ふれあい大合唱
ゲストステージ(與那覇本流(かりゆし太鼓)、
夢人党(日本福祉大学サークル))
スリランカ民族舞踊など
- **模擬店**：焼きそば、お好み焼き、フランクフルトなど
- **バザー**：障がい者の手づくり品、日用雑貨など
- **福祉体験スタンプラリー**：手話・点字・車いす・
メロディベル体験など
- **遊びの広場**：ゲーム、伝承遊びなど
- **共同募金コーナー**：水ヨーヨー風船など

景品が当たる
ビンゴ大会
もあるよ



スタンプラリーを
全部まわると
参加賞があります!!

ボランティア
募集

初めての方も
お待ちしております!

ボランティアでふれあい広場を盛り上げよう!

～イベントのお手伝いをしてくれるボランティア大募集～

主な活動内容は、模擬店やバザーなどのお手伝いや会場の清掃、後片付けなどです。イベント好きな方や、ボランティア経験者だけでなく、なにか新しいことにチャレンジしてみたいなどと思っている方なども大歓迎です! やってみたいという方は中川区社協(電話:352-8257)まで、ぜひご連絡ください。

今号の内容



中川区福祉ふれあい広場	1	いきいき支援センターからのお知らせ	5
第2次地域福祉活動計画ニュース その13	2・3・4	共同募金委員会からのお知らせ	6
平成23年度決算報告	3	寄付のお礼	6

その13

第2次地域福祉活動計画ニュース

中川区の福祉を進めるため、平成21年度から5年間かけて取り組んでいる第2次地域福祉活動計画も、今年でいよいよ4年目です。13回目となる今回は、サロン・福祉施設やボランティアグループ、また夏に実施したボランティア事業などをご紹介します。

活動計画を着実に進めるため、年2回25人いる計画推進委員さんと計画の進行について話し合う「計画推進委員会」、基本目標ごとに分かれて行うグループ会議を各2～3回ずつ、必要に応じプロジェクト会議などを行っています。

目標を達成できるよう今年度も取り組みを進めますので、地域住民の皆さんのご協力もぜひお願いしたいと思います。

- | | | |
|-----------|----------------------------|-----------------------------|
| 拠点づくり | 1 ご近所づきあいを大切にした
たまり場づくり | →新規サロン設立支援(継続) |
| | 2 福祉施設などを活用した
たまり場づくり | →施設と地域の交流促進(拡充) |
| ネットワークづくり | 3 世代間交流の推進 | →世代交流事業拡充(拡充) |
| | 4 障がい者と交流する機会の拡充 | |
| | 5 災害に強いまちづくり | →防災イベント実施(継続) |
| 福祉環境づくり | 6 福祉体験の学習機会の拡大 | →福祉教育インストラクター
養成講座実施(新規) |
| | 7 地域での福祉啓発活動 | |
| 担い手づくり | 8 地域福祉推進協議会の活性化 | →公式ブログで福祉情報提供(新規) |
| | 9 ボランティアの活性化 | など |



8月6日(月)
計画推進委員会の様子



- 基本計画1 ご近所づきあいを大切にしたたまり場づくり
- 基本計画2 福祉施設などを活用したたまり場づくり

お住まいの地域の身近なところで行われているサロンや地域の社会資源である福祉施設をご紹介します。

長須賀学区 ふれあい給食会

ひとり暮らし高齢者の方などのふれあいを目的に食事を介した交流機会を作ろうということで、**長須賀学区地域福祉推進協議会**が主催で5月から始まったこの給食会。長須賀学区は、庄内川が学区中央を流れ地域が分断されているため、学区内1ヶ所での開催が難しく、「市営中伏屋荘集会所」「川前会館」の2ヶ所を会場に始めました。

どちらの会場も初回は雨降りと天気恵まれませんでした。20～30名と会場いっぱい参加者で、お弁当と民生委員さんなどが手作りをしたみそ汁や食後のコーヒーなどをいただきながら、おしゃべりや地元の業者さんからの寄付物品を賞品にビンゴ大会などが行われ、賑やかで楽しい時間を過ごしました。

この給食会は、保健所主催の地域介護予防教室



▲会場いっぱいの参加者

「けんこう寺子屋」と同日開催で、今年度は年に6回の開催を予定しているそうです。



ビンゴ大会で大盛り上がり▶

打出保育園

- 所在地：打出一丁目166
- 定員：230人

昭和31年に設立されたこの保育園。定員が200人を超える、中川区の中でも大きな保育園です。

この保育園の近くには、特別養護老人ホーム松寿苑という高齢者施設があり、10年来交流を続けているとのこと。春は、園に招き園児と一緒に遊んだり、9月末の運動会への招待、同じく秋に近くにある保育園の農園と一緒に芋掘りをするなども。

核家族が増えていて高齢者の方とふれ合う機会が少なくなっている園児にとって、良い機会となっているそうです。

また、本会の活動計画の項目で松寿苑が実施している**地域交流作品展**にも、3年前から園児の作品を出展してもらおうなど作品を通じた交流もしています。

夏には、本会事業サマーボランティアスクールで、地域の子どもたちのためにと毎年ボランティアの受入をしていただいています。

災害時の避難所にもなっている打出保育園。地域の中の保育園として、今後何か一緒にできると良いなと思います。

(本会第3号会員)





基本計画9 ボランティアの活性化 ボランティア登録者の拡大

名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク

名古屋なかがわ災害ボランティアネットワークは、平成19年12月、あいち防災カレッジや、名古屋市災害ボランティアコーディネーター養成講座を受講した人を中心に結成されました。

活動は平常時と緊急時(災害発生時)の2つがあり、平常時は防災啓発活動として講座やイベントを町内会や企業などと一緒に開催し、災害の発生に備えてボランティアセンター運営訓練や炊き出し訓練を行っています。緊急時の活動としては、平成20年8月に昭和橋学区や篠原学区の一部で大雨により床下浸水が発生した際に、畳上げや部屋の掃除などを行いました。また東日本大震災で避難してきた人の生活支援や高校生と一緒に募金活動も行いました。



昨年度「みんなあつまれ防災ひろば」炊き出し訓練の様子。今年度は1月に開催を予定しています！

サマーボランティアスクールも開催しました



「サマーボランティアスクール」は、毎年夏休みに区内在住・在学の中高生を対象に、社会福祉施設でのボランティア体験をする事業で、今年で23回を数えます。参加者の関心も高く、今年も250名以上の方がボランティア体験に参加しました。

それぞれの活動先である、高齢者施設・障がい者施設・児童施設などで、利用者さんや仲間の方とふれあったり、作業をしたり、お世話をしたりと様々な体験をしました。

ボランティア体験は初めてという方も多く、初日は緊張して戸惑っていた生徒さんも、日が経つにつれ積極的に声をかける姿が見られました。

今回のボランティア体験を通して、皆さんの中に、少しでも福祉にかかわる心が育てばと願っています。

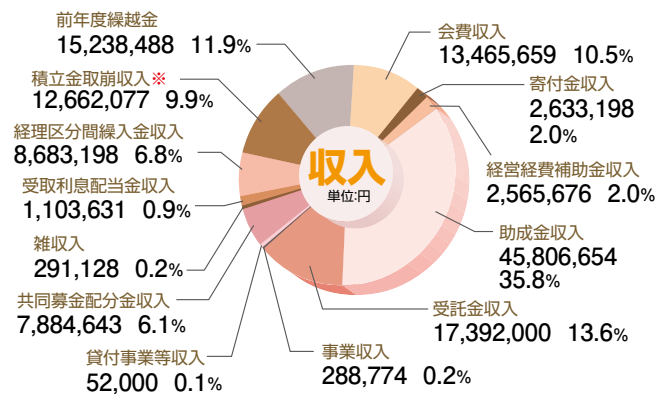
【サマーボランティア受入賛同施設】 (敬称略・順不同)

フラワー園 松寿苑 高杉共愛の里 共愛の里 豊治共愛の里 オーネスト戸田川 有楽苑 松和苑 ラ・ファミリア みず里 ラベンダー サポートセンター-being小本 つゆはし作業所 わーくす昭和橋 富田作業所 なかよしハウス さくらんぼ めいせいひまわりの家 喫茶なかよし めいせい元気ハウス 戸田川グリーンヴィレッジ めいせい作業所 中川児童館 豊成保育園 松操保育園 篠原保育園 十番保育園 打出保育園 中島保育園 畑田保育園 和光保育園 東起保育園 正色第一保育園 正色第二保育園 正雲寺保育園 みかづき保育園 富田第一保育園 富田第二保育園 富田第三保育園

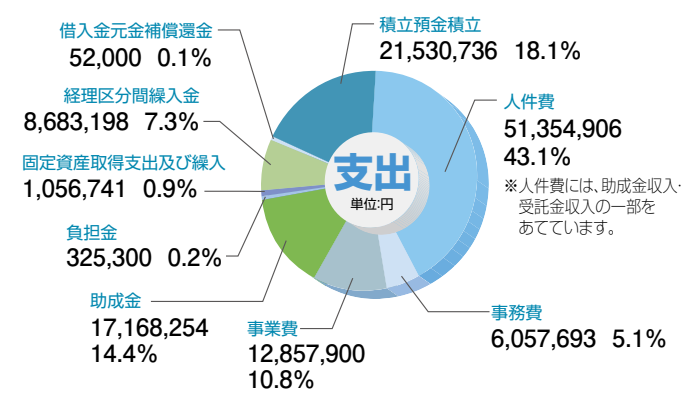
上記のとおり、区内の多くの施設が、地元の生徒さんのためにと、日々の業務がお忙しい中、ボランティアの受け入れに協力してくださいました。本当にありがとうございました。

中川区社会福祉協議会 平成23年度 収支決算

【収入合計 128,067,126円】



【支出合計 119,086,728円】



* (22賛助会費実績・23事業使用分)

【収支差額(次年度繰越額) 8,980,398円】



基本計画8 地域福祉推進協議会の活性化

地域で支えあう仕組みづくりに向けての取り組み

みんなで広げよう支えあいの和・輪・話

～第1回「たかはた荘ささえあいのつどい」開催と今後の取り組みについて～



現在の取り組み

5月25日（金）に、たかはた荘集会所で、第一回『たかはた荘ささえあいのつどい』を開催しました。区内の集合住宅の一つである「たかはた荘」をモデルに、地域の様々な課題を地域住民の『支えあい、助けあいの力』で解決を図っていくお手伝いをという思いで取り組んできたものが今回、『たかはた荘支えあいのつどい』という形で初めて行われました。

昨年9月に自治会協力のもと行われた「住民ふくし調査」の回答から、地域の皆さんが必要としている事、興味をもっている事などが取り上げられています。

第一回テーマは、①『いつまでも健康でいるための介護予防』②『認知症について』この二つのテーマについて、西部いきいき支援センターの職員より皆さんにわかりやすく説明を行い、学んでいただきました。

参加者の皆さんは、職員の話に真剣に耳を傾け、これらのテーマを身近な問題としてしっかり捉えていました。この度のつどいにより、地域や個人が抱える問題を皆さんで知り、一緒に考える機会になったのではないかと思います。

区社協では、6月より「大規模団地等における孤立防止推進事業」がはじまりました。

「たかはた荘」はその実施地域として、今後も様々な取り組みを行っていきます。第2回のつどいについては9月頃話し合いを予定しています。

地域に寄り添い、地域とともに、地域を支える社会福祉協議会を目指していきたいと思えます。

「大規模団地等における孤立防止推進事業」のイメージ

知る（「住民ふくし調査など」）



考える・学ぶ（「つどい・講座など」）



活動する

「はつらつ」の縁の下の力持ち はつらつサポーター養成講座を開催しました

はつらつサポーターとは、**高齢者はつらつ長寿推進事業**の企画・運営をお手伝いして下さる地域のボランティアのことで、はつらつ事業に参加しながら、あるいはボランティア登録して活動します。今年度は7月23日から30日にかけて全3回の日程で開催し、20名の方が受講していただきました。

最終日の講座では、会場の雰囲気馴染みづらかったり、体調不安のある方などを、どのようにまわりがサポートしていけばよいか、ロールプレイを交えて話し合いました。

はつらつサポーターには、事業の企画・運営のお手伝い、サポートを必要とする方の手助けのほか、ご自分の得意なことを活かして会場を盛り上げるなど、幅広い活躍を期待しています。

一緒に「はつらつ」を盛り上げていきましょう！



高齢者はつらつ長寿推進事業とは？

中川区では「みつば会」と呼ばれています。

市内在住の65歳以上の方を対象に、中川区16会場で、毎週手芸・工作などの作り物や健康体操、レクリエーションなどを楽しみながら、介護予防と仲間づくりに取り組んでいます。10月から後期がスタートしますので、ご興味のある方はお問合せください！

いきいき支援センターからのお知らせ

中川区西部いきいき支援センターの 分室がオープンしました!

【営業時間】月～金 9:00～17:00
(祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く)
【利用料】無料
【電話番号】052-364-7273



【住所】
中川区春田4-119
プリマヴェーラ1F
(中川区役所富田支所南すぐ)

※引き続き本センターにおいても、同様の相談に応じます。

中川区認知症セミナーを 開催します。

【日時】平成24年10月27日(土)
時間：12時～16時30分
【場所】中川区役所・中川保健所
【内容(予定)】
12:00～16:30
福祉用具等の展示や介護相談等
13:30～14:30
認知症関係の3つの分科会
15:00～16:00
認知症講演会～お年寄りの心の病気～
●講師 藤田保健衛生大学
内藤 宏 教授

認知症家族支援事業を開催しています。

無料

※日程など詳しくはお問い合わせください。

1 認知症家族教室

途中からの参加OK

認知症に関する知識・介護方法などの話、介護経験者や参加者同士の交流会を行います。

2 医師による物忘れ相談

～早期発見・早期治療が大切です～

専門の相談医が認知症の早期発見・早期治療など、認知症に関する相談を行います。

3 家族サロン(憩いの場)

ひとりじゃない～みんなで話しませんか～

認知症高齢者を介護しているご家族が集まり、介護の悩みなどを話し合う交流会や情報交換会を行います。

お問合せ・申込み ※お住まいの学区により、担当するいきいき支援センターが決まっています。

西部いきいき支援センター 電話 352-8258

西部いきいき支援センター分室 電話 364-7273

野田、荒子、正色、五反田、戸田、春田、豊治、長須賀、西前田、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方

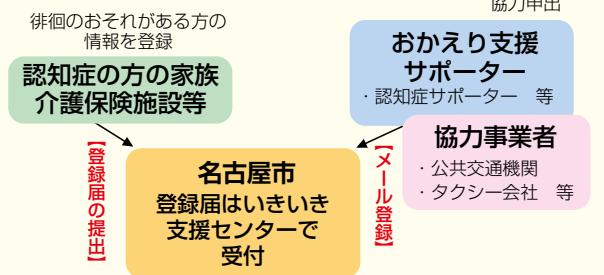
東部いきいき支援センター 電話 354-8343

広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方

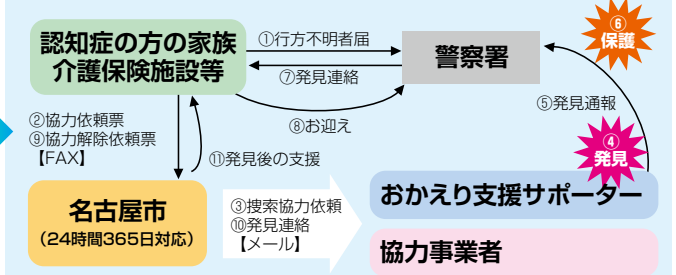
はいかい高齢者おかえり支援事業が始まります。

10月より名古屋市全域で、認知症の高齢者が、外出して自宅に戻れなくなった場合、メール配信をして、市民に捜索を呼びかける仕組みが始まります。 **事業の概要**

事前登録 (平成24年8月～登録開始)



捜索段階 (平成24年10月～メール配信開始)



事業に対する詳しい問合せ先：名古屋市健康福祉局高齢福祉部 認知症対策・地域ケア推進室
TEL:052-972-2549 FAX:052-955-3367 E-mail:a2280@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp

認知症専門の電話相談窓口 認知症コールセンターをご利用ください!

相談無料

認知症について、ご本人やご家族などからの相談に、介護経験者や社会福祉士などの専門職が電話でご相談に応じます。

電話 **763-1332**

受付時間 月・水・木・金 10:00～16:00 ※年末年始・祝日を除く
火 14:00～20:00

10月1日～

赤い羽根
共同募金

赤い羽根共同募金がはじまります!

10月1日▶12月31日

共同募金は10月1日から12月31日まで全国一斉に行われる募金活動で、住民の皆さま方の自発的なたすけあいの精神に支えられた民間の福祉活動を支援するための募金です。

集められた募金は、地域の福祉に役立てられます。

平成24年度
目標額

13,010,000円

- 一般募金 12,642,000円
- 歳末募金 368,000円

共同募金は、翌年度の使いみちの計画を立て目標額を定めて運動を行っています。

赤い羽根募金箱設置にご協力ください!

企業・商店のほか、地域のお祭り、イベントなどでの募金箱設置にご協力ください! 募金箱のほか、のぼり、ポスターなどをご用意します。



つながっています赤い羽根

共同募金のつかいみち

皆さんからいただいた共同募金は、地域の様々な取り組みにつながっています。

「主任児童委員連絡会研修会」(児童虐待防止活動)

主任児童委員は、地域の民生委員児童委員の中から、特に子どものことを専門に担当し、子どもたちが元気に安心して暮らせるよう見守るとともに、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談に応じ、子どもや子育てをしている家庭が必要としている支援につなげる役割を果たす地域のボランティアです。深刻化する虐待問題について、現状や取り組みを理解し、支援活動につなげる研修会を毎年行っています。



ありがとうメッセージ
(助成団体からのお礼のこぼ)

研修により、児童虐待の現状について理解を深めることができました。乳幼児期までの親子関係の大切さを再認識し、これからの地域児童福祉活動に活かしていきたいと、参加者一同感じています。

東日本大震災義援金
ご協力ありがとうございます

共同募金では、被災された方々へお送りする義援金を募集しています。これまでに中川区共同募金委員会に寄せられた募金は、

178件 8,662,460円 (8月21日現在) です。

義援金は、中央募金会を通して被災された方々へ届けられます。

インターネットで共同募金の使いみちを見ることができます

赤い羽根データベース はねっと  <http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>

寄付のお礼

寄付金は中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

● 中川区地域女性団体連絡協議会様

お祝いことや香典返しにかえての寄付を受け付けております。香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。



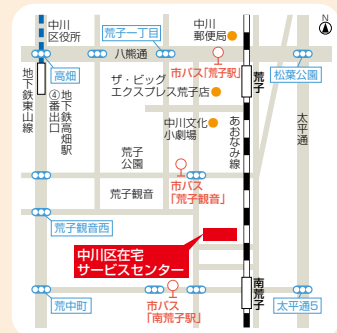
編集・発行

社会福祉法人
名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875
名古屋市中川区小町1丁目1-20
(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052)352-8257
FAX (052)352-3825

メールアドレス
nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページ
<http://www.nakagawashakyo.jp>



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。